

平成17年10月度 販売電力量

1. 概況

10月度の販売電力量は69億21百万kWhとなり、前年に対し+6.6%と2か月連続で前年を上回った。

(1) 一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

9月から10月中旬の気温が前年に比べ高めに推移したことによる冷房需要の増加などから、前年に対し+6.7%と2か月連続で前年を上回った。

平均気温(九州7県平均) ()

	9月				10月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	27.0	26.6	24.8	26.2	24.0	21.8	16.8	20.7
前年差	1.9	0.1	1.2	1.1	2.5	2.4	0.8	1.3
平年差	1.2	2.4	2.4	2.1	3.3	2.7	0.3	1.8

(2) 大口電力需要

電気機械や化学などの主要業種が増加したことから、前年に対し+6.4%と22か月連続で前年を上回った。

2. 用途別実績

(千kWh, %)

		実績	前年比	年度累計 前年比	
特定規模 需要以外 の需要	電灯	2,098,131	104.8	101.0	
	電力	低圧	482,725	111.4	99.4
		その他	69,532	97.8	98.7
	電灯・電力計		2,650,388	105.8	100.7
特定規模 需要	業務用	1,733,495	109.4	103.7	
	産業用	2,537,128	105.7	102.7	
	特定規模需要計	4,270,623	107.2	103.1	
販売電力量合計		6,921,011	106.6	102.1	
(再掲)	一般需要	4,987,803	106.7	101.6	
	大口電力	1,933,208	106.4	103.4	

(注): 産業用電力には、その他電力を含む

3. 大口電力産業別実績

(千kWh, %)

		実績	前年比	年度累計 前年比
機 械	電気	499,807	105.2	102.5
	輸送用	96,208	110.6	104.5
	その他	40,656	114.6	109.8
	計	636,671	106.5	103.3
	鉄鋼	217,516	99.7	98.4
化学	193,951	109.8	107.0	
窯業土石	105,718	106.9	108.1	
(セメント)	68,839	105.7	109.7	
食料品	147,885	109.4	103.3	
パルプ・紙	41,375	122.5	101.5	
非鉄金属	86,335	104.8	108.5	
その他	503,757	106.4	103.2	
合計	1,933,208	106.4	103.4	

(参考) 電力各社別販売電力量(17年10月)

(百万kWh, %)

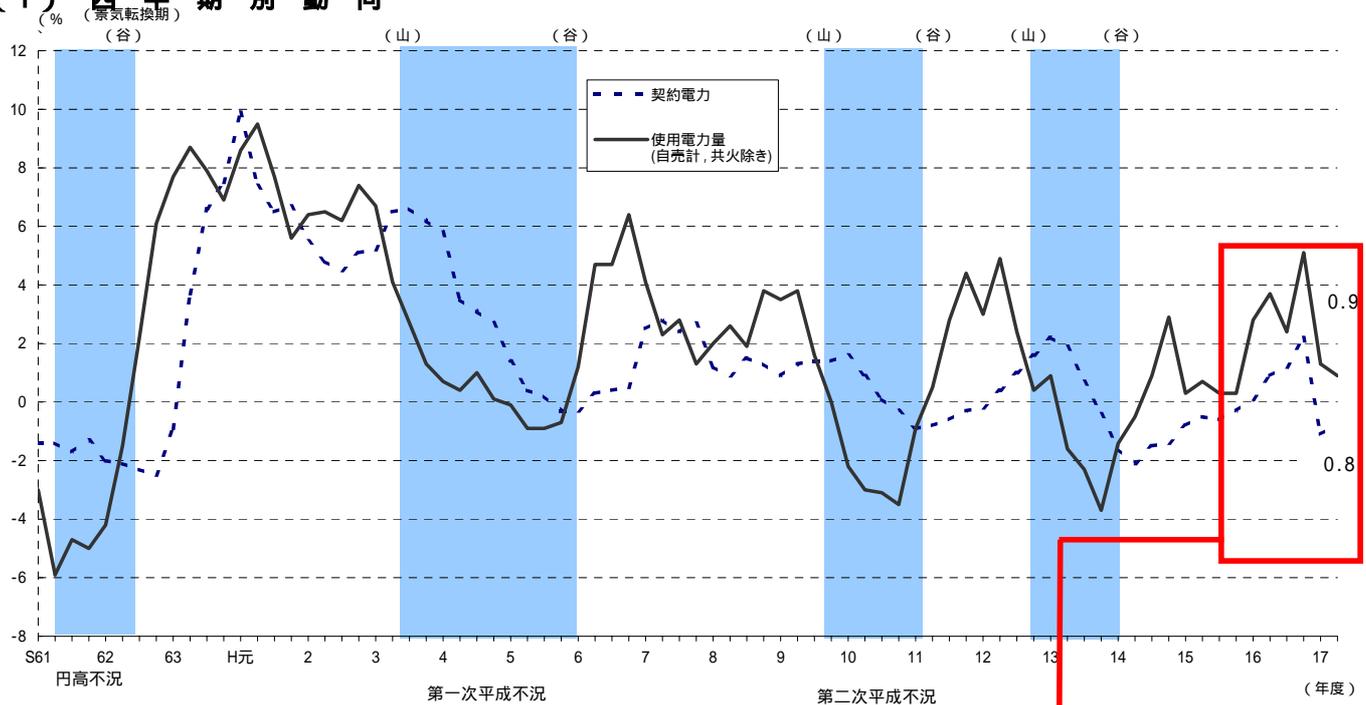
		北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	合計	
実 績	特定規模 需要以外 の需要	電灯	849	1,728	6,979	2,613	508	3,570	1,292	688	2,098	20,325
		電力	136	343	1,007	612	118	626	251	173	552	3,818
		電灯・電力計	985	2,071	7,986	3,225	626	4,196	1,543	861	2,650	24,143
	特定規模 需要	業務用	656	1,233	6,173	1,901	377	2,952	951	470	1,734	16,447
		産業用	785	2,928	8,907	5,530	1,148	4,705	2,322	888	2,537	29,750
		特定規模需要計	1,441	4,161	15,080	7,431	1,525	7,657	3,273	1,358	4,271	46,197
販売電力合計		2,426	6,232	23,066	10,656	2,151	11,853	4,816	2,219	6,921	70,340	
(再掲) 大口電力		490	2,193	7,223	4,313	908	3,705	1,894	683	1,933	23,342	
前 年 比	特定規模 需要以外 の需要	電灯	99.7	98.9	104.0	100.6	99.4	101.4	103.7	99.1	104.8	102.2
		電力	100.1	96.8	100.3	96.1	95.2	88.4	99.8	98.5	109.5	98.0
		電灯・電力計	99.8	98.6	103.6	99.7	98.6	99.2	103.0	99.0	105.8	101.6
	特定規模 需要	業務用	105.2	103.4	100.6	104.6	105.8	102.7	106.1	106.8	109.4	103.3
		産業用	101.5	104.1	100.7	104.0	104.1	98.8	102.1	105.4	105.7	102.1
		特定規模需要計	103.1	103.9	100.7	104.1	104.5	100.2	103.2	105.9	107.2	102.5
販売電力合計		101.7	102.1	101.6	102.7	102.7	99.9	103.1	103.1	106.6	102.2	
(再掲) 大口電力		101.2	105.7	101.1	105.1	105.7	98.6	102.5	106.8	106.4	102.7	

(注) 1. 電気事業連合会統計委員会の資料による。当社以外は速報値。 2. 個々の数値と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

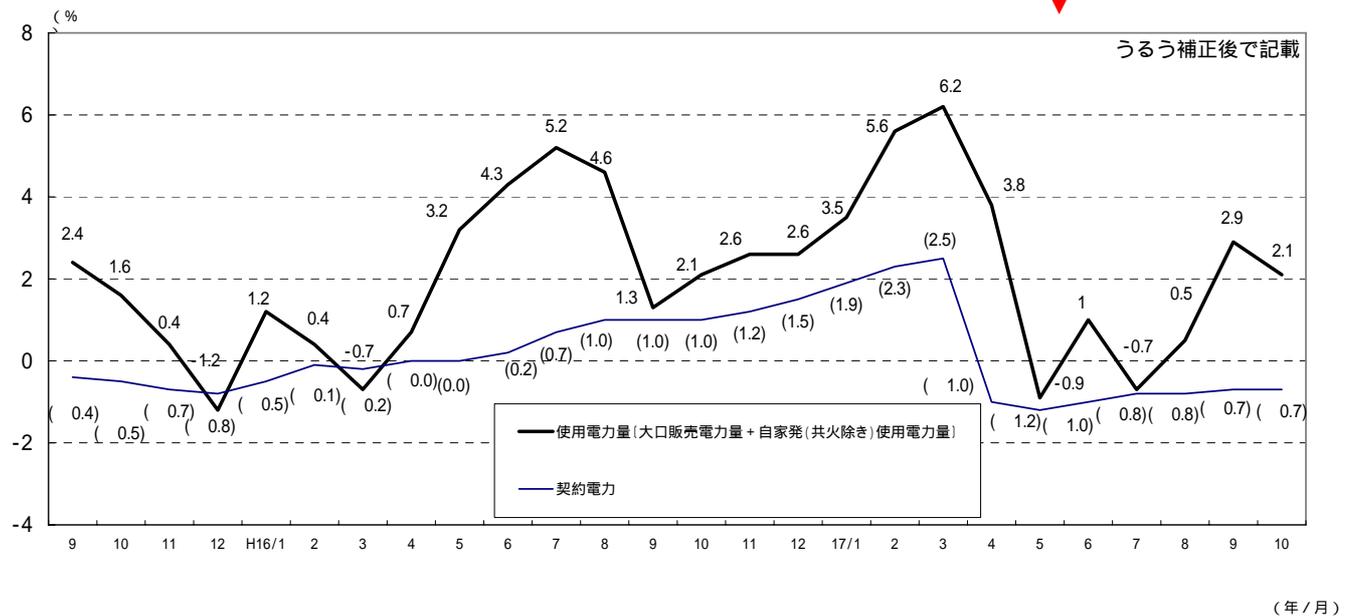
以上

大口電力の契約電力と使用電力量の推移（大口カーブ）

(1) 四半期別動向



(2) 月別動向



大口カーブは景気判断の物差しのひとつ

「使用電力量」は、契約電力500 kW以上の産業用大口電力の販売電力量と、工場が独自に持っている自家発自家消費電力量を加えたもので、生産活動の活発さを反映している。

「契約電力」は、工場などの生産能力と、設備投資の動向を反映している。

経験則では、「使用電力量」の伸びが「契約電力」の伸びを上回るときは好況、逆の場合は不況である。2つのグラフが交差するときが、景気の転換点にほぼ一致している。

17年10月度は、使用電力量の伸びが契約電力の伸びを、19か月連続で上回った。

